

同窓会だより

題字 内藤祐次

令和5年9月1日発行
(2023年)
東京学芸大学 附属会
竹早小学校 同窓会
会長 平柳 佳彦
発行責任者 田近 孝之
印刷(株)サンプラネット
No.43



新会長ご挨拶

同窓会会長

平柳 佳彦

(昭和45年次卒)

会員の皆様には平素より同窓会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、矢澤前会長の後任として同窓会会長に就任いたします平柳と申します。正式な役員体制につきましては、10月に開催予定の同窓会総会においてご承認をいただく事となりますが、既に4月より新体制による理事会がスタートしておりますのでご報告申し上げます。

あらためまして簡単に自己紹介をさせていただきますと、私は昭和45年(1970年)3月の卒業です。矢澤前会長の12期後輩にあたります。竹早小学校に入学したのが昭和39年(1964年)4月で前回の東京オリンピックの年であり、卒業したのが昭和45年(1970年)の大阪万国博覧会が開催された年の春でしたので、ちょうど日本の高度成長期を竹早で過ごしたことになります。在学中には旧校舎の大改修が行われて、それまで教室にあった石炭ストーブがスチーム暖房に変わった事をよく覚えています。

そして同窓会とご縁は卒業の時に年次委員に指名された事に始まりますが、多くの理事の皆様と同様に、40歳になった年の同窓会総会・懇親会の運営担当年次を務めたのをきっかけにして理事の仲間入りをさせていただき、その後矢澤前会長の下では

事業部会長、副会長を仰せつかって来ましたが、この度は思いがけず会長という身に余る役職のご指名を頂きましたが、矢澤前会長から託されたバトンをしっかりと受け継いで、理事の皆様と共に同窓会の運営に微力を尽くして参りますのでよろしくお願ひ申し上げます。

さて今さら申し上げるまでも無く同窓会活動の目的は、会員相互の親睦を図るとともに、母校の発展に寄与することにあります。国立学校の独立行政法人化以降、附属学校の運営予算も厳しくなっており、同窓会としてもこれまで通りに支援を継続していくことが求められます。会員の皆様には年会費や活動支援金等の納入にご協力をお願いすることとなりますが、竹早小学校の同窓生にとって自分の子供や孫がなかなか母校に入学できないという現実があり、同窓生が母校と近い距離を保つことが難しくなっています。そうした中で会員の皆さんに積極的に母校を支援していただくためには、母校を身近に感じていただく事が重要であり、そのためにも母校で開催される「同窓会総会・懇親会」に足を運んでいただき、懐かしく楽しかった子供の頃をもう一度思い出していただきたいと考えています。

今年の10月には平成7年、8年卒業の皆さんの担当により4年振りの「総会・懇親会」を開催する準備を進めています。特に人生の節目にあたる喜寿、古希、卒業50周年、満50歳、新成人の皆さんにはお誘いのメッセージも同封いたしました。どうぞ多くの皆様のご出席をお待ちしております。

今後とも会員の皆様のご指導と温かいご支援を賜りますようお願いを申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

同窓会会長 退任ご挨拶

同窓会名誉顧問

矢澤 英人

(昭和33年次卒)

会員の皆様には日頃より同窓会活動に多大なご理解とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。さて突然ではございますが、私、本年3月31日をもって会長の職を辞することを、4月の理事会にて承認され平柳新会長にバトンタッチをさせていただきますこと、謹んでお知らせいたします。私と同窓会との関わりは、40歳の年(1985年)に担当年次として「総会・懇親会」の開催運営をお手伝いした頃に遡ります。その後正式に理事に就任し、事業部会を中心に「同窓会だより」の編集発行など、長年同窓会活動に携わらせていただきました。

2012年に同窓会会長に就任して以来11年間、活動の軸には「総会・懇親会の持続的、着実な発展」を掲げ、従来からの節目学年を拡大充実させ「節目学年準備会」を発足させるなど理事の皆様、担当年次をはじめ節目の開催年にあたる会員の皆様に絶大なご協力をいただきましたこと大変有難く、お礼申し上げます。

母校が創立120周年を迎えた2020年以降はコロナ禍が猛威を振るっており、ご着任早々の鎌田新校長先生、佐藤副校長先生におかれましては大変な困難の中、教職員の皆さんの陣頭に立ち大変ご苦勞されましたこと、心より感謝申し上げます。

この間、同窓会におきましても2020、2021、2022年度に亘る総会・懇親会の開催中止、オンラインによる理事会の開催、リモートによる編集活動を経ての同窓会便りの発行など、お陰様でコロナに起因する幾多の障害を乗り越えて現在に至っております。

私は本年度より名誉顧問という立場となり、しばらくは平柳新体制の一員として微力ながらお手伝いさせていただければと思っておりますので、宜しくお願ひ申し上げます。

以上、長い間お世話になりました歴代の校長先生、諸先生方、同窓会の理事、会員の皆様を重ねてお礼申し上げます、退任のご挨拶とさせていただきます。